

## 八幡山小学校5年生と年長きく組の交流活動

5年1組と2組が一クラスずつ、2回に分かれて幼稚園に遊びに来てくれました。5年生が事前に、どのようなことをして年長組と遊ぼうか、いろいろと考えてきてくれました。内容だけではなく、どのように幼稚園児と接したらいいのか、幼稚園児が困っていたらどのように関わり、声を掛けたらいいのかななどを、事前学習で学んできてくれました。

ボールの的当ての順番を決めるから、ジャンケンをしよう！！



年長きく組さんは自分がやりたい遊びを選び、4グループに分かれて参加しました。

まず最初は5年生と対面して自己紹介の時間です。いつもは元気いっぱいのきく組さんも、5年生の前で自己紹介をするのに緊張する姿も見られました。勇気を出して自分の名前を言うと5年生から拍手が起こりました。



「次は何をしたい?」「ここはどうか」など、5年生がきく組さんのアイデアを聞いてくれながら、遊びが進んでいきました。最初は緊張していたきく組さんからも少しずつ声が聞かれるようになり、笑顔が増えてきました。







ここをもっと深くしようよ。掘るのを手伝ってくれる？  
(5年生)

いいよ！おもしろくなるね。(きく組)

宝取りゲームって、楽しいね！

絶対に宝を守ろう！！

5年生は足が速いなあ。  
すごいなあ！



八幡山小学校との交流活動を重ねるごとに、子ども達は小学生に対して安心して自分を出し、自分から小学生に声を掛ける姿が増えてきています。小学生への憧れの気持ちや親しみの気持ちが大きくなってきました。

なにより、小学生と遊んで「楽しかった！」という思い出が増えたことが嬉しいですね！